

Press Release

平成28年7月25日
日本公認会計士協会

第8回「公認会計士の日」大賞受賞者について

賞の概要

日本公認会計士協会では、7月6日を「公認会計士の日」と定めており、これにちなみ、平成21年に「公認会計士の日」大賞を表彰制度として創設しました。

本賞は、①会計、監査等に対する社会的関心の向上に貢献した者、②公認会計士制度の普及に貢献した者、③公認会計士の社会的地位及び知名度の向上に貢献した者に対し、その功績が顕著な者を表彰する制度です。

第8回「公認会計士の日」大賞の選定に当たっては、公認会計士としての視点のみならず、広い視野に基づく多面的な選定を行うため、外部有識者を加えた選定委員会において行いました。

第8回受賞者

大賞（1名）

■ひらまつ平松 かずお一夫 氏（関西学院大学名誉教授）

選定理由：平松一夫氏は、関西学院大学において長きに渡り教鞭をとられるとともに、2010年1月から2015年12月まで国際会計士連盟・国際会計教育基準審議会（IFAC・IAESB）の委員を務められました。同審議会は、2010年1月から2014年末までかけて国際教育基準（IES）第1号から第8号までの全基準について、規則主義から原則主義に全面改訂する作業を行いました。同氏は、この全面改訂の作業に関わり、特に国際教育基準第8号「監査の専門家」の改訂ではそのタスクフォースメンバーとなり、一連の改訂作業に日本の教育者の立場から大いに貢献されました。また、国際的な会計教育の学会である国際会計教育研究学会（IAAER）の会長を2013年2月から2014年1月まで日本人では初めて務められ、世界の会計制度の発展に役立つ研究の支援に尽力されました。これらの活動は世界の会計及び会計教育の発展に対する大いなる貢献であり、これを称え、「公認会計士の日」大賞を贈ることとしました。

選定委員会委員

「公認会計士の日」大賞選定委員会委員（敬称略）

委員長 釜 和 明（公益財団法人財務会計基準機構 理事長）
委員 引 頭 麻 実（(株)大和総研 専務理事）
委員 伊 豫 田 隆 俊（甲南大学教授）
委員 山 田 治 彦（日本公認会計士協会 副会長）
委員 北 方 宏 樹（日本公認会計士協会 常務理事）

以 上